

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 5 年 7 月（着任 0 年 1 カ月目）
主な活動	1. 地域おこし協力隊への着任 2. 関係者様との打ち合わせ

1. 地域おこし協力隊への着任

令和 5 年 7 月より地域おこし協力隊として着任しました。

NPO 法人 穎娃おこそ会に所属し、指宿枕崎線を中心とする地域公共交通活用に取り組んでまいります。

1 年目は、南九州市と連携して JR 指宿枕崎線の活用促進と地域公共交通計画の推進に参画し、公共交通活用の現状と課題に触れていくとともに、NPO 法人 穎娃おこそ会が取り組んでいる乗りものプロジェクトを通じ、地域公共交通の利用促進活動と西穎娃駅の運営実務に携わっていくことで、公共交通を活用する経験を積んでいきたいと考えております。

7 月は、西穎娃駅の窓口業務に携わるとともに、南九州市内にある 8 駅を見に行きました。「現地に行ってどのようになっているか確かめ、現物に触れて感じ、現実を見ていく」三現主義をすることで、利用促進活動につなげていきたいと思ひます。



2. 関係者様との打ち合わせ

JR 指宿枕崎線の利用促進を考えるワークショップに参加するため、鹿児島市内の高校に行きました。

NPO 法人穎娃おこそ会でのこれまでの取り組みのほか、テクノロジーを導入した新たな公共交通機関の話聞き、課題の解決方法は一つではなく、様々な物事の組み合わせで解決していくことの大切さを実感しました。

高校生の視点から見た路線の活用方法について聞き、気づかない視点からの活用方法に驚くとともに、質疑応答に回答しましたが、鋭い内容の質問が来たときは答えを返すのがやっと、ということもありました。

また、JR 九州の方と、西穎娃駅を中心とするにぎわい創出を行う「九州 DREAM PROJECT」について打ち合わせを行いました。

同社の駅や路線を活用し、ともににぎわい作りを行っていく「にぎわいパートナー」の紹介や、西穎娃駅での今後の進め方について話し合いました。共に歩み、ゴールを見つけていく。というコンセプトを持つ同社と南九州市の皆様とともにプロジェクトを進めて参りたいと思います。

